

■七夕の日に

今回の七夕はあいにくの曇り空でした。織姫と彦星が年に一度出会うこの七夕伝説に欠かせない鳥がカササギだそうです（この日に行われた1・2年生の七夕祭りでのクイズで、教えてもらいました）。

たくさんのカササギが翼を並べて天の川に橋を架けるそうで、織姫と彦星が出会うためにはこの鳥なくしては成り立たないというわけです。伝説の昔から天の川に橋をかけてきたカササギ。今回のようなビミョーな空模様だと橋渡しも大変だったかもしれません。

さて、この日は朝から府中っ子の歓声が聞こえました。放送委員会の「今日は7月7日。七夕です。……」の校内放送が流れます。

そして、たくさん咲いている朝顔に水をやったり、タブレットで記録写真を撮ったりする1年生。同じように、ひまわりやホウセンカの花を見てニッコリの3年生。「スイカの芽が出たー」と大興奮の4年生もいました。順調にスイカが実るのか楽しみです。

また、七夕給食では星のコロッケや七夕ゼリー等をおいしく食べることができました。

メリハリをつけることができるのが府中っ子の素晴らしいところで、朝の「あいあい体操（眼球運動）」の最後は「目を閉じて音見つけ」で、30秒間、全校生がシーンとなる静寂の時間でした。

さらに、昼休みの図書室では、図書委員会による絵本『たなばたプールびらき』の読み聞かせが行われ、静かに聞いていた子どもたちが天の川にまつわるストーリーを楽しむことができました。

残り10日足らずの1学期ですが、「夏ノ暑サニモマケヌ」府中っ子です。



（校長 山本 考一）

連日、ジメジメとした暑さとなっています。学校ではエアコンを使用したり、水分補給を子どもたちに促したりするなど、熱中症予防に努めています。

保護者の皆様には、引き続き、お子さんの健康管理（早寝・早起き・朝ごはん）と水筒の準備をお願いします。

校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。（パスワード： ）

学校教育目標「自分を大切にする・友達を大切にする 府中っ子～「自分を創る」「仲間と創る」学びの創造～」

PTA スローガン「あいさつで繋ぐ ～一人ひとりの行動が大きな繋がりとなる～」